

家族を想うとき (2019)

SORRY WE MISSED YOU

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 イギリス/フランス/ベルギー

色彩 Color

時間 100分

初公開日 2019/12/13

公開情報 ロングライド

映倫 G

【キャッチコピー】

毎日、抱きしめて。

【解説】

「麦の穂をゆらす風」「わたしは、ダニエル・ブレイク」の名匠ケン・ローチ監督が、近年急速に増えている新たな労働形態によって労働者の尊厳が侵されている深刻な実態を、真摯な眼差しで力強く描き出した社会派ヒューマン・ドラマ。家族のために宅配ドライバーとして独立した主人公が、全てを自己責任に帰結させる理不尽なシステムに絡め取られ、家族崩壊の危機に直面していく過酷な日々を、リアルかつ悲壮感いっぱいに見つめていく。

イギリスのニューカッスルで介護福祉士の妻アビーと16歳の息子セブ、12歳の娘ライザ・ジェーンと家族4人で暮らすリッキー。悲願のマイホームを手に入れるため、フランチャイズの宅配ドライバーとして独立することを決意する。そのためにはトラックを自前で用意する必要があり、アビーを説得して車を売り資金を工面する。おかげでアビーは介護先をバスで回らなければならない、家にいられる時間がどんどん削られていく。一方リッキーには、個人事業主とは名ばかりの、自由な裁量がまるでない過酷なノルマと、労働者の権利を剥ぎ取られた非情な自己責任のルールが待ち受けていたのだったが…。

【クレジット】

監督	ケン・ローチ	Ken Loach	
製作	レベッカ・オブライエン	Rebecca O'Brien	
製作総指揮	パスカル・コシュトウー	Pascal Caucheteux	
	グレゴワール・ソルラ	Grégoire Sorlat	
	ヴァンサン・マラヴァル	Vincent Maraval	
脚本	ポール・ラヴァーティ	Paul Laverty	
撮影	ロビー・ライアン	Robbie Ryan	
プロダクションデザイン	ファーガス・クレグ	Fergus Clegg	
衣装デザイン	ジョアンヌ・スレイター	Joanne Slater	
編集	ジョナサン・モリス	Jonathan Morris	
音楽	ジョージ・フェントン	George Fenton	
出演	クリス・ヒッチェン	Kris Hitchen	リッキー
	デビー・ハニーウッド	Debbie Honeywood	アビー
	リス・ストーン	Rhys Stone	セブ
	ケイティ・プロクター	Katie Proctor	ライザ・ジェーン
	ロス・ブリュースター	Ross Brewster	マロニー